



わたなべ かすと  
渡部 一登

質問者の動画  
が見られます



### Q. 通学にデマンドタクシーを利用する考えは

A. 利用する考えは今のところない

【質問】中学校の通学状況は。  
【教育総務課長】徒歩が109名、自転車利用が43名、路線バス利用が56名、スクールバス利用が36名、JR利用が3名と保護者の送迎が40名となっている。

【質問】中学校への送迎に対して、送り迎えも大変な家庭も多く、熊の目撃も多く通学時に心配する声もある。スクールバスや路線バスが出ていない地区の生徒をスクールバスに対応できないのか。  
【教育総務課長】旧猪苗代中学校学区は、以前と通学方法が変わらないことから、現段階ではスクールバスの運行等の検討は実際行っていない。



要望があるスクールバス

### Q. DX推進には町民の声も必要では A. 町民の意見や協力が重要である

【質問】今の町のDX推進の状況は。  
【総務課長】自治体フロントヤード改革の推進部分では、子育て、介護などの手続についてマイナポータルを利用したオンライン申請が可能となった。

【質問】デジタル田園都市国家構想総合戦略に対しての町の取り組みは。  
【総務課長】デジタル田園都市国家構想を実現するため、DXを強力に推進していくことが求められている。

本町では、今年度デジタル田園都市国家構想交付金を活用し、地理情報システムを活用した各台帳図のデジタル化を図り、窓口対応の時間削減や災害時の活用などサービスの向上を図る。

自治体の情報システムの標準化、共通化の部分では、現在の基幹システムは、現在の基幹システムに移行作業を進めており、4月から小児科・産婦人科オンライン相談サービスを開始し、5月からはLINEを活用した情報配信サービスを開始した。



LINEでの情報発信

### Q. こども園の現況は A. 令和6年4月1日249名

【質問】今後のこども園の統合の考えは。  
【こども課長】現時点での計画はない。

【質問】子育て支援の観点から育児休業取得時の、継続保育は必要である。近隣の市町村で行われている中で、本町で出ない理由は。  
【こども課長】本町では、子育て支援法に基づき家庭保育を重視している。ただし、継続保育が必要な場合は、可能としている。

【質問】継続保育は、保護者と園に認識の違いがあるのでは。  
【こども課長】無条件に継続可能とは出来ないが、実際に育児休業を取得する保護者については、一人一人丁寧に状況や要望を伺っていく。

【質問】公立のこども園でも特色ある、質の高い幼児教育が必要では。  
【こども課長】乳幼児期は小学校以降の学びの土台になり、生きる力が培われる大切な時期と認識している。両園では、四季を通して、生き物や自然に興味を持ち、生きる力を育む教育と保育を行っている。乳幼児期の体験が成長の糧になるよう、多様な豊かな体験ができる教育と保育の充実に努める。また、今後はALTの先生を招致して、英語に触れる機会も検討していく。



おおたか さよみ  
大高 佐代美

質問者の動画  
が見られます



### Q. 4月開始の小児科・産婦人科オンライン相談は

A. 現在47件の登録、相談件数は4件

【質問】現在の町立病院は、高齢者にはしっかりと体制が整っているが、幅広い年齢層が受診可能な体制作りも必要では。  
【保健福祉課長】診療科目の見直し等も含め、基幹病院と協議を行っているが、医師や看護師の人材不足等もあり難しい状況である。

【質問】診療体制の周知方法の改善は。  
【保健福祉課長】現在は、町のホームページ、広報誌等で行っている。分かりにくいとの意見を踏まえ、更に検討していく。

【質問】午後の診療科目を、午前に変更する対応は。  
【保健福祉課長】町民の方から、具体的に声が出ていない。

【質問】町民が安心して暮らすため、もつと通いやすい町立病院となるための取り組みは。  
【保健福祉課長】町内の医療関係と連携し、地域医療の質の向上を図っていく。また、基幹病院と連携し、緊急医療体制の確立を図り、町民に寄り添える医療体制づくりに努める。



4月から開始したオンライン相談



わたなべ しんいちろう  
渡辺 真一郎

質問者の動画  
が見られます



Q. 町長として町政最大の課題は  
A. 人口の減少ととらえている

【質問】第七次猪苗代町振興計画の進行状況は。

【企画財務課長】おおむね順調である。

【町長】猪苗代高校の存続で、困難な項目は総人口、年間出生数、デマンドタクシーの利用者数がある。

【質問】町長として他に特に努力したい問題点は。

【町長】猪苗代高校の存続である。

Q. 待機者数のピークは  
A. 令和12年と推計

【質問】老人ホームの待機者数は。

【保健福祉課長】いなわしろホーム、咲楽の里合計172名だが、重複申し込みがあり実数は不明。過去5年間ほぼ同数で今後も同じように見込む、ピークは令和12年と見込む。

【質問】物価高の影響は。

【保健福祉課長】現在はない。

【質問】サービス付き高齢者住宅の現状とこれからの建設予定は。

【保健福祉課長】現在1施設あるが増設の予定はない。

【質問】森林経営管理法※の実行は。

【農林課長】町全域の意向調査により集積計画対象森林の選定を行う。

【質問】老人ホームの待機者数は。

【農林課長】町全域の意向調査により集積計画対象森林の選定を行う。

【質問】町の70%は森林であり観光、防災に林業は重要、専門職員が必要では。

【農林課長】これまで任用したことがない。

【質問】森林経営管理法※の実行は。

【農林課長】町全域の意向調査により集積計画対象森林の選定を行う。

【質問】先進的取り組み事例の情報収集は。

【農林課長】研修会や事例報告会に参加し、取り組み事例集も見ている。



【質問】林業振興に対する町の考えは。

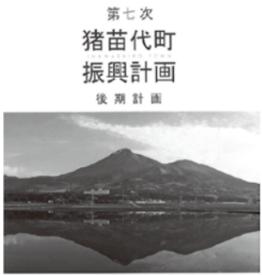
【町長】森林の調査、林道の維持管理を進め森林の保全、林業の活性化を図る。

【質問】定住化促進のため、地域おこし協力隊の増員と活用は。

【町長】森林の調査、林道の維持管理を進め森林の保全、林業の活性化を図る。

【質問】人材確保（職員研修・自己研鑽・職員採用・学校教育）等の考えを問う。

【総務課長】職員研修実施計画を作成し実施、福島県自治研修センターでは新規から管理者、監督者研修まで、能力アップするための講座があり、今年度は30人を予定。また各課でも知識や技能習得のため専門的な研修を実施している。



猪苗代町第七次振興計画



※森林経営管理法  
手入れの行き届いていない森林について市町村が公的に管理する制度

【質問】5年間の婚姻数と出生数は。

【町長】結婚数は5年間838件で令和5年度は136件。出生数は5年間で256人で令和5年度は42人であった。

【質問】結婚の増加を図るための町の対策は。

【保健福祉課長】結婚新生活支援事業を継続実施し、助成金を給付している。県と合同で7月に婚活イベントを開催予定である。

【質問】人口減に対する町長の考えは。

【町長】人口が増えないのは、出生率が低い、結婚する人が少ない、離婚も増えている、といった社会情勢、あと経済的に大変といったことがあると思われる。

【質問】基幹産業である農業へのテコ入れは。

【農林課長】町の単独事業で補助金を交付し、農産物の6次化産業の充実を図っている。福島六次化創業塾や六次化商品開発セミナーへの参加支援を行っている。

【質問】基幹産業である観光へのテコ入れは。

【商工観光課長】新たな集客につながる観光やリゾートなどの仕組みづくり、さらにはコンテンツの創造やさらに磨きをかけ選んでもらえる観光地づくりを推進する。

【質問】定住化促進のため、地域おこし協力隊の増員と活用は。

【町長】森林の調査、林道の維持管理を進め森林の保全、林業の活性化を図る。

【質問】人材確保（職員研修・自己研鑽・職員採用・学校教育）等の考えを問う。

【総務課長】職員研修実施計画を作成し実施、福島県自治研修センターでは新規から管理者、監督者研修まで、能力アップするための講座があり、今年度は30人を予定。また各課でも知識や技能習得のため専門的な研修を実施している。

Q. 人口戦略会議発表、消滅自治体に該当  
A. 喫緊の課題。全力で取り組む

質問者の動画  
が見られます



ながさわ みさお  
長澤 操



華やかな結婚披露宴

【質問】基幹産業である農業へのテコ入れは。

【農林課長】町の単独事業で補助金を交付し、農産物の6次化産業の充実を図っている。福島六次化創業塾や六次化商品開発セミナーへの参加支援を行っている。

【質問】基幹産業である観光へのテコ入れは。

【商工観光課長】新たな集客につながる観光やリゾートなどの仕組みづくり、さらにはコンテンツの創造やさらに磨きをかけ選んでもらえる観光地づくりを推進する。

【質問】定住化促進のため、地域おこし協力隊の増員と活用は。

【町長】森林の調査、林道の維持管理を進め森林の保全、林業の活性化を図る。



シーズン前の猪苗代湖



やまうち こうじ  
山内 浩二

質問者の動画  
が見られます



### Q. 人口減少対策は

#### A. 雇用の場、婚活事業を積極的に推進

【質問】将来的に消滅の可能性がある対象の町となり今後の対策は。

【商工観光課長】首都圏に集中している人口、企業などに対し、地方に行くしかないという様な国の政策が欠かせないと考えており、受け入れのための準備を県と町村とで行い、若い人の雇用の場と収入面の増大、自然のある猪苗代町に住んでもらうことを積極的に進めていきたいと考えている。

【質問】企業誘致状況と今後の推進の考えは。

【商工観光課長】町ホームページで情報発信、問い合わせがあった企業には誘致場所情報を提供する。今後、県の企業立地関係機関と連携して積極的に企業誘致を推進する。

【質問】まちコンなど民間団体等が実施するイベント開催は。

【保健福祉課長】福島県と連携して7月に婚活イベント開催を予定、男女10名ずつとなっている町では、今後も民間団体のみならず県広域市町村などの取り組みを含め婚活イベント開催の支援を進める。

### Q. 移住、定住対策は A. 補助事業の案内を情報発信

【質問】ライフスタイルの発信は。

【商工観光課長】地域の魅力的な体験など掲載したパンフレットを作成、イベント等参加して情報発信している。

【質問】プロジェクト会議の実施は。

【商工観光課長】現在まで開催していないが、不動産業者等に聞き取りを行いパンフレット作成した経緯がある。今後

は会議開催に向けて取り組む。  
【質問】空き家実態調査と活用物件の情報発信の推進は。  
【総務課長】空き家調査は各行政区長さんに依頼。空き家情報については観光課ホームページで発信。



### Q. 粗大ごみ搬入道、危険区域対策は

#### A. 緊急処置、落石対策を講じる

【質問】搬入道路への落石問題対策は。

【建設課長】町道名家長坂線で昨年11月に落石、緊急処置として落石注意看板設置し4月に落石対策工事発注、当面はパトロールや経過視察必要に応じて調査実施検討していく。

【質問】ストックヤード設備計画に具体的な対策を含めて進めていくのか。

【町民生活課長】旧処理場の施設解体設計や地質調査など予定があり、搬入道路は現行道使用で安全を重視し職員配置の対応をする。



粗大ゴミ搬入道路



たきた かつあき  
瀧田 勝昭

質問者の動画  
が見られます



### Q. 防災リテラシーの向上は

#### A. 今後も防災リテラシーの向上に取り組む

【質問】防災のリスク、防災の「見える化」の取組は町がどのように行おうとしているのか、行っているのか。

【総務課長】ハザードマップ等の様々な災害リスク情報を見える化、可視化することにより、町民に防災に関する正しい知識を持って、適時適切な自助・共助行動を取っていただけると考えから、見える化は、今後取り組む重要事項である。

「見える化」の進め方は、災害リスク情報の可視化により適切な避難行動につなげていただくものや、備蓄品など情報の可視化により、避難された方々や避難所対応職員の円滑な避難所運営につながるなどの効果がある。

### Q. 職員のコンプライアンス対策は A. 研修で職員の知識習得に努めている

【質問】福島県防災基本条例策定への認識は。

【総務課長】防災基本条例は、住民が自らの身を守る、地域がお互いに助け合っている、行政が守るといふ自助、共助、公助の考えを明確にし、行政のみならず住民、自主防災組織、事業者などの責務や役割を責務規定において規定するだけでなく、個別の事項に関して具体的に規定するものである。

【質問】「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」に従い事務を行っているか。

【企画財務課長】発注予定は、四半期毎、公告、ホームページで公表。入札結果一覧表を本年4月より、ホームページで公表している。  
公共工事の契約内容の公表事項は、契約相手方の商号、公共工事の名称などですが、現在、公表していないので、公表方法等も含めて、今後検討してまいりたい。

【質問】入札契約関係について町長の考えは。

【町長】現役の石川町長が、町発注の建設工事に関わる入札で、官製談合容疑ということで先月逮捕された。指摘の点について前向きに考えて、町民の方から疑念を抱かれることがないように、透明性を明らかにして対応したい。また、全庁一丸となり、服務規律の厳正な遵守に、徹底して取り組んでまいりたいと考えている。



町ホームページ



あんざい ひろあき  
安齋 浩明

質問者の動画  
が見られます



Q. 一灯式信号機撤去後の安全対策は

A. 一時停止標識とカラー舗装で安全確保

【質問】一灯式信号機撤去の内容は。

【総務課長】町内4か所に設置されている一灯式信号機を順次撤去する。1基は8月頃に、2基は10月から11月頃に順次撤去し、残りの1基は未定である。

【質問】撤去に伴う交通安全上の問題は。

【総務課長】一時停止標識に変更した交差点では実際に交通事故が減少しているケースが多いと聞いており、警察署や道路管理者と連携して対策を行うことで交通安全上の問題はない。

【質問】具体的な交通安全対策は。

【総務課長】一時停止標識に加え、町では注意喚起をするためのカラー舗装を予定している。1か所は令和6年度中に、2か所は令和7年度に実施する。



撤去が予定される一灯式信号機

Q. 地域を担う人材の育成は  
A. 本町事業者への就職拡大を後押し

【質問】令和5年度卒業の猪苗代高校生徒の町内事業者への就職状況は。

【商工観光課長】卒業生17名中3名であり、率にして17.6%となっている。

【質問】令和5年度卒業の高校生徒の本町事業者への就職状況は。

【商工観光課長】就職状況については把握していない。

【質問】高校卒業生徒の本町事業者への就職拡大に向けた対策は。

【商工観光課長】新規学卒者1名当たり年間24万円

【質問】各家庭に適した細やかなスクールバスの運用は。

【教育総務課長】各家庭に適した細やかな要望に応えることは難しい。学校との調整や運行環境を確認し、家庭に負担がかからない運用に努めていく。

Q. スクールバス運用の問題や課題は  
A. 目立ったトラブルはない

【質問】小学校統合に伴うスクールバスの運用が開始されたが、問題や課題は。

【教育総務課長】小学校、中学校を含め保護者や地域の方々から横断歩道のない場所の横断やドライバークの運転に対する指摘を受けているが、運行に対しては大きな障害となる事例は発生していない。

【質問】使用車両の点検・整備等の対策は。

【教育総務課長】日常点検を徹底している。老朽化等により支障が発生するおそれがある場合は更新を行う。



現在使用中のスクールバス

Q. 子どもの国保税均等割廃止の考えは  
A. 町独自に廃止するよりは難しい

【質問】子どもの均等割の現状は。

【町民生活課長】令和4年度の法改正により国民健康保険税の算定において、課税世帯内に未就学児がいる場合、基礎課税額（医療保険分）と後期高齢者支援金等課税額の均等割額について、それぞれ未就学児1人につき2分の1の減免としている。

【質問】未就学児の均等割の残りの2分の1を子育て支援策として町独自で負担する考えは。

【町民生活課長】今現在、令和11年度に向けて、福島県内広域の保険料の統一を目指している。現在のところは廃止の検討はしていない。

質問者の動画  
が見られます



いがらし  
五十嵐ミエ子

Q. 生理用品の設置は

A. 今後も生徒へ手渡しする

【質問】生理用品は、安心して学校生活を過ごす上で必要であるとの認識は。

【教育総務課長】児童・生徒が安心して通学でき、健康で衛生的な生活を保障するためにも、学校における生理用品の配置は必要であると考えている。

【質問】学校では生理用品などに関するアンケートを行ったことは。

【教育総務課長】町内小・中学校において、養護教員を対象に聴取した経緯はあるが、学校における生理用品等のアンケートを行ったことはない。

【質問】学校統合後の生理用品取扱いは。

【教育総務課長】保健室で保管し、必要な場合は、養護教諭から児童・生徒へ直接手渡しすることとなっている。



保健室  
しずかに！

【質問】本町の負担額は。

【町民生活課長】国・県・町分の負担は、2分の1が国、県と町が4分の1という形になる。国が22万1528円、県が11万763円、町が11万763円の負担。





ながとも ひろむ  
長友 海夢

質問者の動画  
が見られます



**Q. 本町の桜や、桜祭りを維持する為の対策は**  
**A. 地元団体と連携できる仕組み作りを検討したい**



観音寺川の桜まつり

【質問】桜の病気や寿命の問題に対し、町の考えは。  
【商工観光課課長】関係団体の皆様と協力しながら、施肥や病気の枝葉の切除等、維持管理を実施していきたい。  
【質問】持続的に維持していく為の体制づくりは。  
【商工観光課課長】桜祭りの事業継続性を考えると、他市町村で実施されている、協力金制度の導入など、実施可能かどうかも含め、関係団体と共に検討していきたい。

**Q. 企業誘致は**  
**A. 結果は出ていない**

【質問】企業誘致の現在の進捗は。  
【商工観光課長】町に訪問頂いた企業につきましては、町長からのトップセールスを行っている。今後は、企業訪問も実施していきたい。  
【質問】どのような企業をターゲットとして考えているか。  
【商工観光課長】食品関係や災害系工業、スタートアップや個人事業主等、様々な形で幅広く誘致を進めていきたいと考えている。

各種助成金等

種別	助成内容	助成額及び対象数
中等学地産産物	国産産物助成金(令和5年度)	活動助成金(令和5年度)
地域振興助成金	取組が評価された団体のいづれか1団体の50万100	事業費 5,000万円
雇用促進助成金	工場等の設置事業主が、事業開始日から30日を経過した日において新たに雇用していた者(町内に住所を有する者に限る)を1名雇用する毎に1名あたり10万円(上限あり)	事業費 1,000万円
子育て事業助成金	工場等の新設又は増設工場を稼働させるために支払った子育て事業助成金(令和5年度)	子育て事業助成金(令和5年度)
水産加工品助成金	水産加工品及び関係団体の全額助成	-

企業誘致助成金

**Q. 地域おこし協力隊募集の応募状況は**  
**A. 3名の方から応募を頂いた**

【質問】鳥獣害対策に取り組み隊員が任期満了後、活動を継続できていない状況に対し、町の対策は。  
【企画財務課長】起業や事業承継の補助金を交付する等、活動継続の支援を行っている。  
【質問】町のブランディングやプロモーション分野に精通した人材の募集は。  
【企画財務課長】今後はそういった分野の人材登用も必要だと考えている。できるだけ早く、進めていけるよう、検討したい。  
【質問】地域力向上の為、町の主要なエリア毎に協力隊員を配備する考えは。  
【企画財務課長】必要に応じて、各課からの要望も踏まえ検討したい。  
【質問】次年度の人材募集の予定は。  
【企画財務課長】昨年度募集がなかった募集は、再募集をかけている。令和7年度は、各課からの要望をヒアリングしている。



協力隊員の活動報告会

**【質問】統合後の学校図書室における本の貸し出しの現状は。**

【教育総務課長】猪苗代小学校には1万3523冊の蔵書があり、1千211冊の貸し出しがあった。  
猪苗代第二小学校は9千819冊の蔵書で、4月が831冊、5月は1千803冊の貸し出しとなっている。  
【質問】読書推進に向けた取り組みは。  
【教育総務課長】今年度から中学校同様に蔵書管理システムを導入した。また、読書の奨励及び習慣化を図る猪苗代わくわくブック運動を継続している。  
昨年度から本の中の料理が給食に出てくるお話し給食として、学校図書館コラボ給食も実施している。

**【質問】町図書館のみならずは利用者カードを発行している。利用者カードの登録状況は。**

【生涯学習課長】個人、団体の登録がある。過去3年間の新規登録者は毎年約200人となっている。  
【質問】貸し出しの推移は。  
【生涯学習課長】令和5年度は年間3万787冊で毎年約3万冊の貸し出しが行われている。

**Q. 出張健康相談の意図は**  
**A. 健康増進のために実施している**

【質問】健康相談の内容は。  
【保健福祉課長】月1回大型スーパーにて、血圧・握力測定、身体計測、健康・栄養相談に加え、血管年齢測定なども実施している。



スーパーで健康チェック



ほしの あけみ  
星野 あけみ

質問者の動画  
が見られます



**Q. 学校図書室の読書推進は**  
**A. タブレットから検索が可能**

【質問】統合後の学校図書室における本の貸し出しの現状は。  
【教育総務課長】猪苗代小学校には1万3523冊の蔵書があり、1千211冊の貸し出しがあった。  
猪苗代第二小学校は9千819冊の蔵書で、4月が831冊、5月は1千803冊の貸し出しとなっている。  
【質問】読書推進に向けた取り組みは。  
【教育総務課長】今年度から中学校同様に蔵書管理システムを導入した。また、読書の奨励及び習慣化を図る猪苗代わくわくブック運動を継続している。  
昨年度から本の中の料理が給食に出てくるお話し給食として、学校図書館コラボ給食も実施している。

